



Motto (もっと) ②8

読みたい・調べたい本が、きっと見つかる

□課題図書にチャレンジしてはいかが？

夏休み前に、担任の先生から夏休みの宿題についてお知らせがあると思います。その中の1つに、「読書感想文」があります。（取り組みたい人だけです。）

12年生 小学校低学年の部		34年生 小学校中学年の部		56年生 小学校高学年の部	
まこちゃんとコトバロポ 村上 しいこ 作 たんじ あきこ 絵 コトバロポに出会ってから、宿題をまかせきりのまこちゃん、でも、一緒にすごすうちに、「学ぶ楽しさ」を感じはじめて…… 978-4-333-02944-0 定価1,540円(税込)	なにか いいこと あった？ ミーシャ・アーチャー 作 石津 ちひろ 訳 「なにか いいこと あったかい？」おじいちゃんにきかれ、タニエルは「いいこと」をさがしに公園をめぐる。何がみつかるかな。 978-4-7764-1147-5 定価1,870円(税込)	ララのまほうのことば グレーシー・ジャン さく やの あやこ やく あつあつ暑い夏の日に、ララが出かけるのはひみつの場所。「こんにちは、みどりのおともだち」やさしくララが声をかけると…… 978-4-7602-0514-2 定価1,980円(税込)	たねはいのちのおわりとはじまり 鈴木 純 著 はじまりはひと粒のたね。芽がでて花が咲いて枯れて、またたねになる。たねを観察すると秘密が見えてくる。植物観察って面白い！ 978-4-89309-747-7 定価1,540円(税込)		
まだまだここから 宇佐美 敦子 作 酒井 以 絵 主人公、童がつかんだスイミングの特訓生になるチャンス。でも選ばれたのは弟の方で……。ぼくのがんばりは「むだ」だったのかな？ 978-4-591-18596-4 定価1,540円(税込)	それからぼくはひとりで歩く アリシア・モリーナ 作 星野 由美 訳 犬伏 徒歩 絵 ある放課後、はじめてひとりでバスに乗ることになった。まっただけ、目の見えないうち、11歳の、ささやかで大きな冒険の1日。 978-4-593-10534-2 定価1,595円(税込)	おいしいお米をつくりたい！ ゆうちゃん、小学生で農家に弟子入りしました 谷本 雄治 著 つぎつぎ生えてくる雑草、育てたイネにおそいかかる台風、米、米づくりって、とってもたいへん！ おいしいお米、とれるかな？ 978-4-8113-3321-2 定価1,980円(税込)	宇宙でウンチ みんなの知らない宇宙トイレのひみつ A.ガンドー・ストーン&C.ホワイ特 作 シ.ケンセイ 絵 千葉 茂樹 訳 宇宙飛行士は、どうやって「ウンチ」をするの？ 無重力だとウンチが浮いちゃうし……。宇宙トイレの秘密にせまる科学絵本！ 978-4-7515-3236-2 定価1,650円(税込)		
ポジション！ 高田 由紀子 作 運動は苦手なのに背が高いだけでミニバスのメンバーになった芽吹。卑いすバスケで努力するルイの姿に鼓舞され成長していく物語。 978-4-265-84067-0 定価1,650円(税込)	リヒト！ イノウエ ミホコ 作 祖母の節さんが、理人に最後はたくしたお封筒、あの手紙には、言えなかった言葉が書かれていたのだろうか……。さあ、あなたもいっしょにドイツの旅へ！ 978-4-580-82572-4 定価1,650円(税込)	ミシュカ エドワルト・ファン・デ・フェンデル&アヌッシュ・エルマン 作 アネット・スカープ 絵 野坂 悦子 訳 「もうどこにもいかないで。ずっといっしょにいよう」親戚になった女の子が新しい国で見つけた幸せ。ウサギと家族の愛の物語。 978-4-86389-846-2 定価1,815円(税込)	キミの一步 アフリカ ゾウを食べるにはひと口ずつ 味田村 太郎 文 アフリカ各国で出会った、きびしい状況におかれた子どもたち。それでもみんな、大きな夢や目標を持って一歩一歩進んでいく！ 978-4-751-09643-2 定価1,980円(税込)		

今年の課題図書は各学年それぞれ上の4冊です。学校図書館にも置いてあります。借りることはできませんが、興味のある人は一度どんな本なのか読みに来てくださいね♪



Motto (もっと) ②9

読みたい・調べたい本が、きっと見つかる

□読書感想文、なぜ大事??

図書館だより②8の続きになりますが、今回は「なぜ読書感想文って大事なの??」という話をしますね。

読書をして感想を書くことは、梅山先生の平和学習「味見読書」でも簡単に取り組みましたが、読書感想文はそれよりももう少し長めに書きます。



読むのは大好きだけど、書くことが苦手な人にとっては難しく感じるかもしれませんが、読書感想文に取り組むことによって、

- ①書くことによって考えを深めることができる。
- ②書き手の言いたかったことに思いをめぐらせ、わからなかったことを解決できるようになる。
- ③読むだけでは記憶はうすれてしまうが、感想文は自分自身の記録となるので、いつでも「本に出会って感動した自分に出会う」ことができる。

という意味があります。いわば読書感想文は「考える読書」と言えます。

本は、知識だけではなく、考え方や疑問の持ち方、そしてそれを解決する方法など、本当にいろんなことを教えてくれます。ぜひ読書感想文にチャレンジしてみませんか？